

ついて具体化していきます。

(3) 人材確保について

昨年度より採用ホームページも構築して運用を始めており、離職防止と人材確保について引き続き取り組んでいきます。

各事業所内やエリア内での従業員の結束力を高め、法人全体での計画や目標の達成に向け、全体が一つになって様々な取り組みを進めていきたいと考えています。

予算について

収支の大半を占める「事業活動による収支」のうち、収入の障害福祉サービス等事業収入では、大阪府から処遇改善にかかる補助金収入や大阪市の受託事業の委託料の増額から約1億2,943万円となり、前年比で約5,644万円の増額をしています。

一方、支出のうち人件費支出では令和8年4月に限定職員を含めて職員6名を新規採用したことと処遇改善加算の取得による配分等から約8,688万円、事業費支出では食材費等の高騰や水道光熱費の値上げ等により前年比で約216万円、事務費支出では各事業所における修繕費等の増加から前年度比で約1,327万円の増額をしています。

最終的には当期資金収支差額合計は収支均衡として0円にしています。なお、社会福祉事業では約973万円の収支差が出る予定ですが、施設整備等積立資産に同額を積み立てています。今後も引き続き経営改善に向け、効率的な法人運営を検討していきます。

【令和8年度資金収支予算書】(単位:千円)

勘定科目		予算額
事業活動による収入	就業支援事業収入	23,495
	障害福祉サービス等事業収入	1,129,434
	雇用促進事業収入	14,650
	障がい者交流学习事業収入	2,936
	経常経費寄附金収入	790
	会員事業収入	7,245
	受取利息配当金収入	50
	その他の収入	10,386
	事業活動収入計(1)	1,188,986
	事業活動による支出	人件費支出
事業費支出		151,862
事務費支出		115,572
就労支援事業支出		23,495
その他の支出		9,520
事業活動支出計(2)		1,151,211
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		37,775

勘定科目		予算額
施設整備等による収支	収入	
	固定資産売却・返還収入	0
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	固定資産取得支出	28,045
	施設整備等支出計(5)	28,045
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	▲ 28,045
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	0
	その他活動収入	0
	その他の活動収入計(7)	0
	支出	
	積立資産支出	9,730
その他活動支出	0	
その他の活動支出計(8)	9,730	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	▲ 9,730
	予備費支出(10)	0
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0
	前期末支払資金残高(12)	386,097
	当期末支払資金残高(11) + (12)	386,097

大阪市育成会会員だより



《6月 支部連絡会・学習会について》

※会場の都合により時間を変更して午前中に開催します

- ・日 時: 6月18日(木) 10:30~
- ・場 所: 社会福祉センター 第1会議室
- ・学習会: 「グループホームやその他の居住サービスの特徴について(仮題)」

(支部連絡会終了後~)

《7月 支部連絡会・学習会について》

※会場の都合により会場を変更して開催します

- ・日 時: 7月23日(木) 13:00~
- ・場 所: たかつガーデン B1 オリーブの間

活動報告(4月16日から5月15日まで)

活動日	内容
4/19	令和8年度「仲間づくりの教室」開講式(阿倍野市民学習センター)
5/3	大阪市障がい者スポーツ大会ボウリング(マグスミノエ)
5/8	スポーツフェスタ理事会(大阪市立社会福祉センター)
5/9	大阪市障がい者スポーツ大会卓球・総合開会式(舞洲障がい者スポーツセンター)